

2010年12月8日

報道機関各位 <お知らせ>

阪急電鉄株式会社
株式会社日立製作所

12月17日(金)から阪急神戸線において すべての車内照明にLEDを採用した9000系車両を新たに投入します ～省エネルギーを呼びかける「未来のあかり号」として運行～

阪急電鉄では、「すべてのお客様に快適な移動空間」をコンセプトにした、9000系(神戸線・宝塚線)・9300系(京都線)車両を順次投入しています。今般、神戸線において、9000系車両(車番9002×8両)を新たに1編成増備し、その営業運転を12月17日(金)より開始いたします。

今回新たに投入する車両は、省エネルギー性能の向上をめざし、9000系車両の製造メーカーである日立製作所と共同で開発したもので、阪急電鉄では初めてすべての車内照明にLED(発光ダイオード)照明を導入した車両となります。

また、阪急電鉄では、環境省が推進する「チャレンジ25キャンペーン」に賛同し、当該車両に“あかり”をテーマにした車体ラッピングを行い、営業運転の開始日から2011年3月末までの期間、省エネルギーを呼びかける「未来のあかり号」として運行します。この車内の液晶モニターや車内吊りポスターなどでは、阪急電鉄および阪急電鉄グループの環境施策を伝えるメッセージを発信します。

概要は次のとおりです。

オールLED照明車両について

1. 営業運転の開始日

2010年12月17日(金)

2. 車両の概要

- (1) 車両形式 9000系
- (2) 編成数 8両×1編成
- (3) 運行路線 神戸線
- (4) 車両の主な特徴

「オールLED照明車両」の実現

客室内の照明だけでなく乗務員室の照明や計器照明もLED化しており、前照灯を除くすべての照明をLED化することで省エネルギー化と、照明の長寿命化による廃棄物の発生を抑制することができ、よりいっそう環境に配慮した車両となりました。また、座席など車内の各インテリアとも調和がとれた、より快適な車内環境を実現しています。

LED照明の特長

- ・蛍光灯と比較して約20%消費電力が少なく紫外線も発生しない。
- ・長寿命であることから、照明の交換サイクルが長くなり廃棄物の発生を抑制できる。
- ・劣化による「チラツキ」が発生しないため目に優しい。

「未来のあかり号」について

1. 運行期間

2010年12月17日(金)～2011年3月31日(木)

2. 特徴

環境メッセージ列車「エコトレイン 未来のゆめ・まち号」や「カーボン・ニュートラル・トレイン 摂津市駅号」の車体ラッピングデザインのテイストを引き継ぐとともに、省エネルギー効果の高いLED照明の「あかり」をイメージさせるラッピングデザインです。

車内の液晶モニターやポスターなどで、阪急電鉄 および 阪急電鉄グループの環境施策や、環境省が新たに展開する「SMART MOVE」キャンペーンに関する情報を紹介していきます。

「SMART MOVE」キャンペーン

地球温暖化防止に向けて環境省が展開している国民運動「チャレンジ25キャンペーン」の一環として、同省が“「移動」を「エコ」に。”をテーマに掲げて12月9日(木)から推進するキャンペーン

3. 車体ラッピング・デザイナー

ウマカケバ クミコ さん

ウマカケバ クミコ さんは、2008年12月1日から2009年7月31日までの8カ月にわたり、阪急電鉄全線(各線1編成)で運行した環境メッセージ列車「エコトレイン 未来のゆめ・まち号」や、2010年3月14日から2010年7月31日までの4ヵ月半にわたって、京都線で運行した環境メッセージ列車「カーボン・ニュートラル・トレイン 摂津市駅号」のラッピングデザインもご担当いただきました。

4. その他

今回の「未来のあかり号」取り組みは、阪急阪神ホールディングスグループの社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」の一環として、同社の共催により実施するものです。



以上

【添付資料】オールLED照明車両 車内写真 および「未来のあかり号」デザインイメージ
【お知らせ配付先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ

このお知らせに関するお問い合わせ先

阪急電鉄株式会社 広報部 TEL. 06-6373-5092
株式会社日立製作所 関西支社 総務部 TEL. 06-4796-3879

【添付資料】

オールLED照明車両 車内写真



「未来のあかり号」デザインイメージ（側面）



（正面）



（ヘッドマーク）



（車側ステッカー）